

幹細胞治療とは STEM CELL

人間本来の再生力で、 疾患の改善が期待できる治療

現在の医療は、技術の進歩により驚くほどの効果が期待できるようになりました。その最先端医療の一つである幹細胞治療。自身の幹細胞を培養し、体内へ還すことで幹細胞そのものを活性化。人間本来の再生力で、様々な疾患の治療や機能障害の改善が期待できる最先端治療です。



EFFECT
01

免疫系の制御
IMMUNE

幹細胞は免疫系を調節または抑制する性質を持っており、自身の免疫系が自身の組織を攻撃し生ずる病気である自己免疫性疾患の治療、免疫機能の正常化に期待が持たれています。慢性関節リウマチ、アトピー性皮膚炎、慢性疲労症候群などの改善

EFFECT
02

血管新生
NEOVASCULARISATION

幹細胞は、細胞の分化誘導を行い、血管を新たに作り、血行を改善します。動脈硬化症などに効果が期待できます。

EFFECT
03

抗炎症作用
ANTI-INFLAMMATORY

幹細胞から放出される抗炎症物質により、関節炎、血管炎などの炎症を抑えます。

EFFECT
04

抗酸化作用
ANTIOXIDATION

活性酸素を減少させ、細胞の老化を防ぎます。アンチエイジングを目標とした予防医療につながります。

EFFECT
05

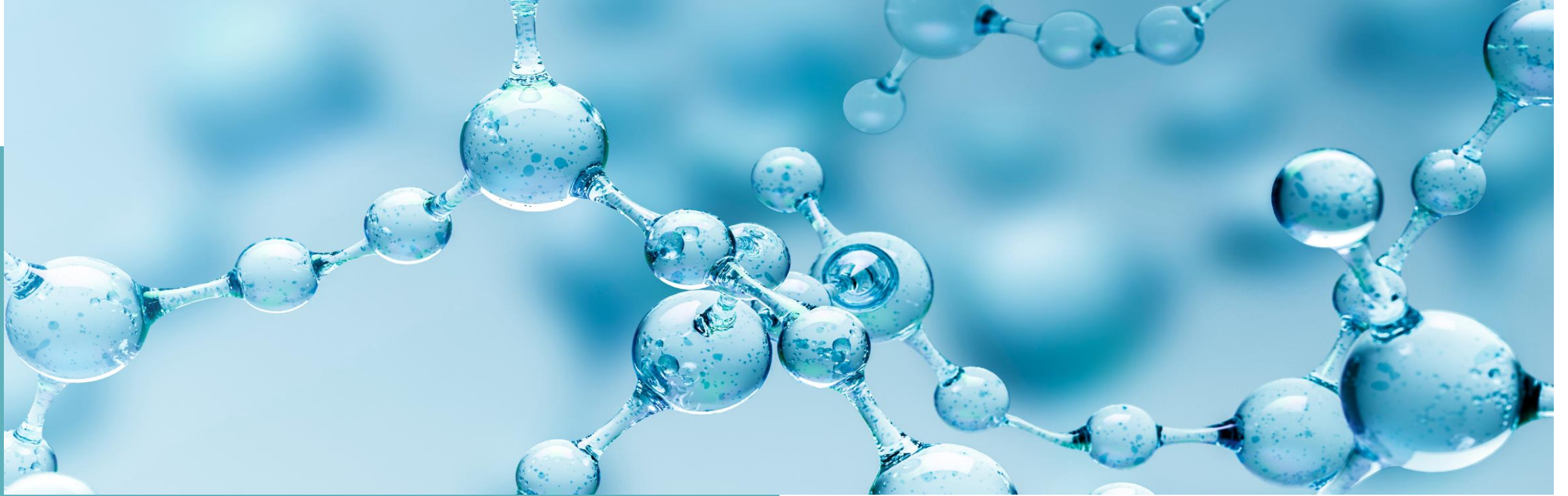
組織修復作用
TISSUE REPAIR

幹細胞は、成長因子の分泌や細胞の分化誘導を行うことで、損傷や機能不全となった組織の再生修復を助けます。

EFFECT
06

抗アポトーシス作用
ANTIAPOPTOSIS

細胞死の一種であるアポトーシス作用を防ぎます。



最先端の医療はここまで進化。 再生医療を美容へ活かす。

再生医療の発展により色々な疾患の治療ができるようになりました。その再生医療を美容へ活用することが注目されています。急速な医療技術の発展に伴い、幹細胞の再生力に大きなポテンシャルがあることが発見されました。これまでの医療では改善が難しい、難治性疾患に対して効果が期待され、多くの臨床試験が行われています。この幹細胞による再生力は、老化などの衰えた細胞を活性化するため、美容にも効果が期待できるのです。日本で再生医療を行うためには、法律に基づく厳しいチェックがあります。当クリニックでは、治療を行うのに必要な治療計画を厚生労働省に提出し、受理されています。また、再生医療を行う医師には、専門的な知識と十分な経験が必要です。当クリニックでは、再生医療の専門医が治療にあたります。

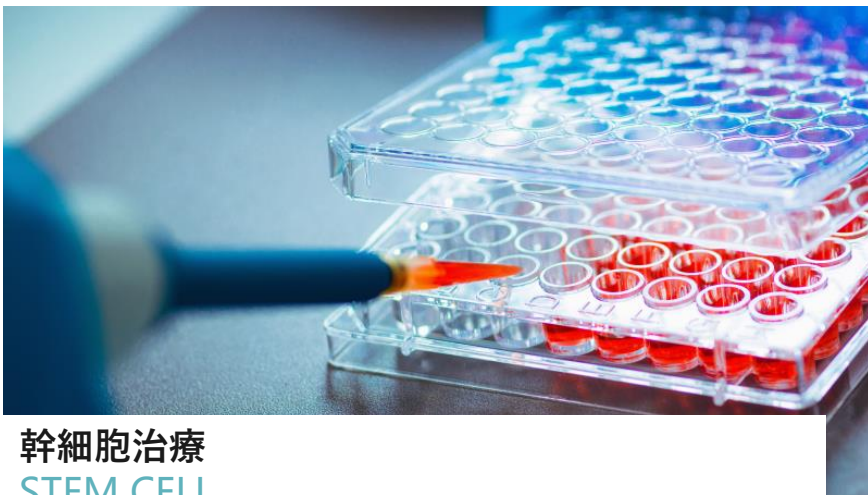
そもそも「幹細胞」とは？

医学の進歩に伴い再生医療の時代が来ました。重要な役割を果たすのが「幹細胞」。その幹細胞により傷ついた組織や臓器を修復、再生することが期待されています。なぜ幹細胞は臓器を再生できるのでしょうか？それは幹細胞が「未分化な細胞」であるからです。

人間の体を作る60兆もの細胞。この全ての起源は幹細胞です。幹細胞は細胞の中で最も未熟な（若い）細胞で”Baby Cell”と言ってもよいでしょう。様々な細胞に分化する可能性を持つ幹細胞には大きく分けて2種類あります。一つ目は「多能性幹細胞」といって様々な細胞に分化能を有する万能細胞です。そしてもう一つは寿命のある細胞を補う役割を担う「組織幹細胞」です。私たちの血液が無くならないのは、この組織幹細胞（血液細胞の場合には造血幹細胞）が赤血球や白血球などに分化し、失われていく細胞を補っているからです。

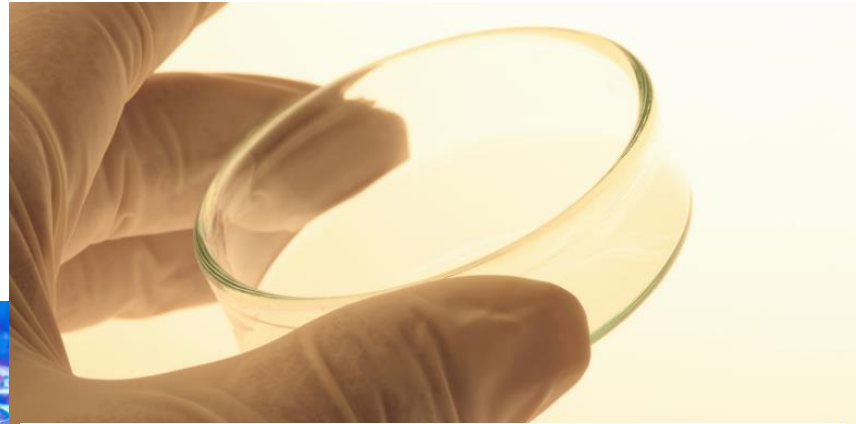
再生医療を美容へ

急速な医療技術の発展に伴い、幹細胞の再生力には様々な相乗効果があることが発見されました。この幹細胞による再生力は、老化などの衰えた細胞を活性化するため、美容にも効果が期待できます。



幹細胞治療 STEM CELL

様々な細胞を作り出すことのできる多能性能幹細胞を利用し、全身のアンチエイジングを目指します



幹細胞培養上清治療 CYTOKINE

「ヒト幹細胞培養上清液」とは、ヒトの体内脂肪に存在する幹細胞を培養し、この培養液から細胞や不純物を厳密に取り除いた液体（上澄み）のことを言います。



様々な美容メニューも充実 SBEAUTY TREATMENT

洗練された癒しの空間の中で、治療により自分の理想に近づけかつ心もスッキリして帰っていただけるような、心と体のチャージスポット。

01

診察、事前検査、問診

治療前に詳しい事前説明を行います。治療について分からないことがあれば担当コーディネーターまたは医師に遠慮なくお聞きください。現在治療中の疾患がある方は、医療機関からの検査資料などご持参ください。患者様の状態を診させて頂くため問診、診察を行わせていただきます。また検査と細胞培養に血液が必要なため、採血を行います。

04

幹細胞培養

採取された幹細胞を培養するためには約4週間の期間を有します。

02

腹部より脂肪組織を採取

へその下を5mm程度切開し、カニューレという医療器具を用いて脂肪組織を10～20g採取します。採取時には若干の痛みを伴いますが、局所麻酔、笑気ガスなどを用いなるべく負担のかからぬよう処置を行います。痛みが心配な方には、静脈注射による鎮静・鎮痛麻酔のご用意もありますので、必要な際にはお申し出ください。この脂肪採取はパッケージプランを申し込まれた方も最初の1回のみです。

05

幹細胞を点滴または局所注射にて投与

投与した幹細胞が血流によって体内のダメージ部位を修復するのに約3ヶ月程かかるといわれています。投与のタイミングは医師との相談の元、決定してください

03

幹細胞を抽出

クリニックで採取された脂肪組織は48時間以内にコージンバイオに到着し、素早く幹細胞抽出処理が行われます。抽出された幹細胞は治療回数分に分けられ保存または患者様の投与スケジュールに合わせて培養が開始されます。